

KAHRP（釜南ホームページリニューアルプロジェクト）について

KAHRPリーダー 谷口 健太郎

①KAHRP発足の経緯について

本校の中期学校経営方針の中期取組目標では、「家庭や地域の教育力を学校に取り込むことを通して、進んでまちと関わり、地域と共に生きる児童を育てる」としており、それを受けた重点取組分野としての「地域連携・学校運営協議会」で、「保護者、地域、教職員が一体となる学校運営体制を整え、ホームページやお便り等を通して学校からの発信力を強化する。」としていたこともあり、子どもたちの生き生きとした学校生活の様子を学校ホームページで発信する活動を強化するため、昨年度KAHRPが発足されました。

②昨年度の活動を振り返って

新たに取り組み始めた「釜南日記」を通して、本校の保護者や地域の方々に本校の児童の学校生活での様子だけでなく、職員の頑張りや本校の良さをお伝えすることができてきたように感じております。

アクセス数も順調に伸びてきており、KAHRP開始直後の2021年7月4日のアクセスカウンター〈59,698〉に対し、2022年5月17日現在〈73,069〉と開始1年に満たない中でも13,000件を超えております。更新頻度が増したおかげで、学校運営協議会やPTAの方々、校医さん等、家庭・地域にも広く認知されるようになり、ホームページに関して話題に挙がるが多くなったことも成果のひとつです。

③今年度の活動について

このよい流れを継続していくためにも、今年度より良い活動ができるように、昨年度教職員にアンケートを実施し、その結果を受けて昨年度末にKAHRPのメンバーで話し合いの時間を設け、今年度の取り組みについて次のような改善をいたしました。

☆各学年毎月の更新を目指して、前年度までの活動などを参考にした年間計画(裏面参照)をたてる。

☆更新作業をしやすいように、更新用のPCを扱いやすい場所に常設する。

☆だれでも簡単に更新作業ができるように、既存のペーパーマニュアルだけでなく、動画マニュアルを作成し、それをもとにした研修をおこなう。

☆4月は、低・中・高学年ブロックの各チームマネージャーがメインとなって更新作業を行い、以降も各ブロックと積極的に関わって協力体制を整えて更新していく。

また、同時に次のような課題も浮き彫りとなりました。

☆更新計画をもとに作成する「釜南日記」の内容についても高めていき、子どもたちの生き生きと活動している姿をさらに伝えられるようにしていく。

☆「釜南日記」だけでなく、学校だよりや各学年だより、宿泊説明会資料、入学のしおり、学力状況調査の結果や考察などの発信といったことも継続し、ペーパーレス化をさらに推進していく。

☆iPadで撮影した画像を更新に使いやすいよう、システムを検討していく。

これらの改善を活かし、課題を克服していきながら今年度もKAHRPの活動を推進していきたいと思っております。まだまだ発展途上の活動ではありますが、教職員一同、精一杯尽力してまいりますので、これまでと変わらぬ温かいご支援を賜りたく存じます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。